平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月12日

上場会社名　株式会社 ガーラ　　上場取引所　大
コード番号　4777　URL　http://www.gala.jp
代表者　（役職名）代表取締役 グループCEO　（氏名）菊川 暁
問合せ先責任者　（役職名）グループCFO　（氏名）櫻井 祐一　TEL 03-5778-0321
四半期報告書提出予定日　平成21年2月12日

（百万円未満切捨て）

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績（平成20年4月1日～平成20年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	3,077	—	519	—	504	—	294	—
20年3月期第3四半期	2,136	114.1	△71	—	△105	—	△250	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	3,131.66	3,091.74
20年3月期第3四半期	△3,842.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	3,348	2,511	72.0	24,540.31
20年3月期	2,592	1,599	54.1	19,924.45

（参考）自己資本　21年3月期第3四半期 2,410百万円　20年3月期 1,401百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
（基準日）	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期	—	—	—	―――	―――
21年3月期（予想）	―――	―――	―――	—	—

（注）配当予想の当四半期における修正の有無　無

3. 平成21年3月期の連結業績予想（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

（注）連結業績予想数値の当四半期における修正の有無　無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）　無
　新規　— 社（社名　　）　除外　— 社（社名　　）

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）
　① 会計基準等の改正に伴う変更　有
　② ①以外の変更　無
　（注）詳細は3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	21年3月期第3四半期	98,230株	20年3月期	70,357株
② 期末自己株式数	21年3月期第3四半期	—株	20年3月期	1株
③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間）	21年3月期第3四半期	94,017株	20年3月期第3四半期	64,645株

当社グループは、オンラインゲーム事業における、新規オンラインゲームのサービス開始や、海外での新規地域での事業展開における業績予想が極めて困難であることから、業績予想の公表を差し控えさせていただいております。

定性的情報・財務諸表等

１．連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間における当社グループにおかれる、インターネット業界におきましては、各国においてブロードバンドの普及を背景に、個人のインターネットが浸透し、オンラインゲームの利用者数、ブログやSNSなどを利用した個人からの情報発信が増加し続けており、特にオンラインゲーム事業におきましては、金融危機に端を発した世界的不況の影響をほとんど受けず、堅調に推移しております。

当社グループの第３四半期連結累計期間における業績の概況は以下のとおりであります。

当第３四半期連結累計期間の連結売上高は、3,077,019 千円（前年同四半期比44.0%増）となり、当社グループにおけるグループ企業や事業の増加により大幅増収となりました。

一方で、グループ規模の増加に伴う人件費並びに賃借料の増加、欧州を中心としたプロモーション費用の増加及びグループ再編に伴うのれん償却額の増加などにより、販売費及び一般管理費は増加いたしましたが、営業利益は 519,903 千円（前年同四半期営業損失 71,275千円 ）、経常利益 504,678 千円（前年同四半期経常損失 105,327 千円）、連結四半期純利益 294,429 千円（前年同四半期純損失 250,827 千円）となり、大幅に業績が改善いたしました。

また、売上高におきましては、オンラインゲーム事業の構成比率が 88.6%（前年同四半期比 8.1 ポイント増）となり、さらに所在地別では欧米地域の連結子会社の売上高の構成比が 68.1 %（前年同四半期比 17.7 ポイント増）となり、グループの収益構造は前連結会計年度に引き続き変動いたしました。

①オンラインゲーム事業

オンラインゲーム事業におきましては、前連結会計年度にフランス語圏とドイツ語圏での「Flyff Online」（フリフ）、「Rappelz」（ラペルズ）が商業化されたことを受け、欧州の連結子会社のオンラインゲームパブリッシングが順調に伸張し、会員数の増加や売上高の増加となり、前連結会計年度に引き続き規模拡大に向けて当社グループの事業の牽引役となっております。また、日本のオンラインゲームパブリッシングにおいても、前連結会計年度に引き続き堅調に推移しております。しかし、米国のオンラインゲームパブリッシングにおいては、「Flyff Online」においてシステムトラブルが発生した影響で減収となりました。当社グループとの提携によるパブリッシングにおいては、「Flyff Online」の中国における商業化などを進めたものの、円高による為替の影響を受けた結果、韓国開発会社のロイヤリティ収入による売上高は前第２四半期連結会計期間に引き続き一部減収となりました。

当第３四半期連結累計期間のオンラインゲーム事業の売上高は、2,726,189 千円（前年同四半期比 58.4 %増）となりました。

②データマイニング事業

インターネット上のリスク情報を収集し報告するモニタリングサービスにつきましては、当第３四半期連結会計期間におきましても堅調に推移しておりますが、前連結会計年度において「バイラルリサーチシステムに関する事業」の譲渡を行ったことなどにより、データマイニング事業の当第３四半期連結会計期間の売上高は、231,069 千円（前年同四半期比 17.4 %減）となりました。

③コミュニティ・ソリューション事業

オンライン・コミュニティの運営受託やウェブサイトの構築・運営を受託する当該事業においては、国内子会社がサービスを提供していますが、コミュニティ受託の終了などを受けて、コミュニティ・ソリューション事業の当第３四半期連結会計期間の売上高は、119,760 千円（前年同四半期比 12.2%減）となりました。

２．連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第３四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて912,069千円増加し、2,511,424千円となりました。

主な増減は、子会社株式の現物出資の目的財産とした第三者割当増資を実施したことなどを受けて、固定資産ではのれんが719,765千円増加いたしました。純資産では、資本金が487,697千円、資本剰余金が487,508千円それぞれ増加し、少数株主持分が141,979千円減少いたしました。

②キャッシュ・フローの状況

当第３四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べて140,896千円増加し、658,068千円となりました。

当第３四半期連結累計期間の各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因については以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、得られた資金が694,009千円となりました。収入の主な内訳は税金等調整前四半期純利益491,465千円や減価償却費214,606千円や前受金の増加83,972千円、のれん償却額116,149千円であり、支出の主な内訳は、法人税等の支払額162,204千円及び売上債権の増加121,565千円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、429,114千円の資金使用となり、これは主に固定資産の取得によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは18,987千円の資金使用となりました。これは主に長期借入の返済による支出によるものであります。

３．連結業績予想に関する定性的情報

当社グループは、オンラインゲーム事業における、新規オンラインゲームのサービス開始や、海外での新規地域での事業展開における業績予想が極めて困難であること、また、為替レートの影響の予測が非常に困難であることから、業績予測の公表を差し控えさせていただいておりますが、第４四半期におきましても、現地通貨ベースでの売上におきましては、概ね堅調に推移するものと想定しております。

４．その他

（１）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

（２）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

適用した簡便な会計処理のうち重要なものはありません。

（３）四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

１．　当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

２．　連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱いの適用

「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（企業会計基準委員会 平成18年５月17日 実務対応報告第18号）を当第１四半期連結会計期間から適用し、連結決算上必要な修正を行っております。この結果、従来の方法によった場合に比べて、当第３四半期連結累計期間において、営業利益は4,025千円の減少、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は2,550千円減少しております。なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

５．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	当第３四半期連結会計期間末 （平成20年12月31日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成20年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	529,140	348,945
受取手形及び売掛金	231,179	163,424
預け金	137,201	179,951
その他	150,570	136,745
貸倒引当金	△2,002	△2,148
流動資産合計	1,046,089	826,920
固定資産		
有形固定資産	183,711	196,708
無形固定資産		
ソフトウエア	833,899	893,713
のれん	1,156,742	436,977
その他	40,503	95,964
無形固定資産合計	2,031,145	1,426,655
投資その他の資産		
破産更生債権等	155,000	155,000
その他	87,936	142,478
貸倒引当金	△155,000	△155,000
投資その他の資産合計	87,936	142,478
固定資産合計	2,302,793	1,765,843
資産合計	3,348,882	2,592,763
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	54,957	99,027
短期借入金	126,953	176,683
1年内返済予定の長期借入金	－	13,289
前受金	163,827	199,128
未払法人税等	64,370	50,452
決済キャンセル引当金	3,404	11,842
賞与引当金	22,713	21,802
その他	267,406	310,240
流動負債合計	703,633	882,466
固定負債		
退職給付引当金	36,930	29,435
役員退職慰労引当金	54,856	45,448
その他	42,037	36,057
固定負債合計	133,825	110,942
負債合計	837,458	993,408

（単位：千円）

	当第３四半期連結会計期間末 （平成20年12月31日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成20年３月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,860,431	1,372,733
資本剰余金	1,281,203	793,695
利益剰余金	△363,472	△651,125
自己株式	－	△188
株主資本合計	2,778,162	1,515,114
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	91	△88
為替換算調整勘定	△367,658	△113,221
評価・換算差額等合計	△367,566	△113,310
新株予約権	91,410	46,152
少数株主持分	9,418	151,397
純資産合計	2,511,424	1,599,354
負債純資産合計	3,348,882	2,592,763

（２）四半期連結損益計算書
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	当第３四半期連結累計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年12月31日）
売上高	3,077,019
売上原価	429,547
売上総利益	2,647,471
販売費及び一般管理費	2,127,568
営業利益	519,903
営業外収益	
受取利息	5,329
その他	11,377
営業外収益合計	16,707
営業外費用	
支払利息	10,941
為替差損	8,841
株式交付費	9,329
その他	2,819
営業外費用合計	31,932
経常利益	504,678
特別利益	
固定資産売却益	644
契約解除益	26,761
特別利益合計	27,406
特別損失	
固定資産除却損	227
減損損失	26,028
持分変動損失	574
訴訟和解金	13,789
特別損失合計	40,619
税金等調整前四半期純利益	491,465
法人税、住民税及び事業税	153,329
法人税等調整額	46,041
法人税等合計	199,371
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△2,335
四半期純利益	294,429

（第３四半期連結会計期間）

（単位：千円）

	当第３四半期連結会計期間 （自　平成20年10月１日 至　平成20年12月31日）
売上高	1,011,063
売上原価	130,436
売上総利益	880,626
販売費及び一般管理費	661,859
営業利益	218,767
営業外収益	
受取利息	1,780
その他	10,678
営業外収益合計	12,459
営業外費用	
支払利息	2,846
為替差損	7,947
その他	272
営業外費用合計	11,066
経常利益	220,160
特別利益	
固定資産売却益	△72
契約解除益	26,761
特別利益合計	26,689
特別損失	
固定資産除却損	△1
減損損失	26,028
訴訟和解金	13,789
特別損失合計	39,815
税金等調整前四半期純利益	207,033
法人税、住民税及び事業税	66,768
法人税等調整額	2,683
法人税等合計	69,452
少数株主利益又は少数株主損失（△）	6,562
四半期純利益	131,018

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	当第３四半期連結累計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	491,465
減価償却費	214,606
減損損失	26,028
のれん償却額	116,149
賞与引当金の増減額（△は減少）	3,206
貸倒引当金の増減額（△は減少）	352
退職給付引当金の増減額（△は減少）	10,215
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	28,150
株式報酬費用	37,117
受取利息及び受取配当金	△5,329
支払利息	10,941
株式交付費	9,329
持分変動損益（△は益）	574
有形固定資産売却損益（△は益）	△644
有形固定資産除却損	227
契約解除益	△26,761
訴訟和解金	13,789
売上債権の増減額（△は増加）	△121,565
仕入債務の増減額（△は減少）	△20,394
前受金の増減額（△は減少）	83,972
その他	2,696
小計	874,127
利息及び配当金の受取額	5,059
利息の支払額	△9,414
訴訟和解金の支払額	△13,789
法人税等の還付額	231
法人税等の支払額	△162,204
営業活動によるキャッシュ・フロー	694,009
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△64,471
有形固定資産の売却による収入	1,338
無形固定資産の取得による支出	△354,803
差入保証金の差入による支出	△8,066
差入保証金の回収による収入	10,963
長期前払費用の取得による支出	△2,413
貸付けによる支出	△9,597
貸付金の回収による収入	849
その他	△2,914
投資活動によるキャッシュ・フロー	△429,114

（単位：千円）

	当第３四半期連結累計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年12月31日）
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△12,680
株式の発行による収入	679
株式の発行による支出	△9,329
少数株主からの払込みによる収入	2,343
財務活動によるキャッシュ・フロー	△18,987
現金及び現金同等物に係る換算差額	△105,011
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	140,896
現金及び現金同等物の期首残高	517,171
現金及び現金同等物の四半期末残高	658,068

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

提出会社及び連結子会社は、インターネット関連事業を事業内容としており、販売形態から見て単一セグメントのため、記載しておりません。

〔所在地別セグメント情報〕

当第３四半期連結会計期間（自　平成20年10月１日　至　平成20年12月31日）

	日本（千円）	米国（千円）	欧州（千円）	韓国（千円）	計（千円）	消去又は全社（千円）	連結（千円）
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	210,044	288,408	415,752	96,858	1,011,063	—	1,011,063
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	61,761	57	—	214,224	276,043	△276,043	—
計	271,805	288,465	415,752	311,083	1,287,107	△276,043	1,011,063
営業利益又は営業損失（△）	△57,979	24,564	108,487	135,995	211,067	7,700	218,767

当第３四半期連結累計期間（自　平成20年４月１日　至　平成20年12月31日）

	日本（千円）	米国（千円）	欧州（千円）	韓国（千円）	計（千円）	消去又は全社（千円）	連結（千円）
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	608,413	991,887	1,190,471	286,246	3,077,019	—	3,077,019
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	128,538	185	—	647,109	775,833	△775,833	—
計	736,952	992,072	1,190,471	933,356	3,852,853	△775,833	3,077,019
営業利益又は営業損失（△）	△215,730	32,445	345,662	318,327	480,704	39,198	519,903

（注）１．国又は地域の区分については、連結会社の所在する国又は地域によっております。

２．「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（企業会計基準委員会　平成18年５月17日　実務対応報告第18号）を第１四半期連結会計期間から適用し、連結決算上必要な修正を行っております。これに伴い従来の方法によった場合に比べて、当第３四半期連結累計期間の営業利益が韓国で4,025千円減少しております。

〔海外売上高〕

当第３四半期連結会計期間（自　平成20年10月１日　至　平成20年12月31日）

	米国	欧州	アジア他	計
Ⅰ　海外売上高（千円）	288,384	382,610	130,000	800,996
Ⅱ　連結売上高(千円)	—	—	—	1,011,063
Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	28.5	37.8	12.8	79.2

当第３四半期連結累計期間（自　平成20年４月１日　至　平成20年12月31日）

	米国	欧州	アジア他	計
Ⅰ　海外売上高（千円）	991,813	1,103,705	373,012	2,468,531
Ⅱ　連結売上高(千円)	―	―	―	3,077,019
Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	32.2	35.8	12.1	80.2

（注）１．国又は地域は、地理的近接度によっております。
２．本邦以外の区分に属する主な国又は地域
(1)米国・・・・・・・アメリカ合衆国
(2)欧州・・・・・・・アイルランド
(3)アジア他・・・・・韓国・中国・台湾・香港・フィリピン・タイ・チリ・ロシア
３．海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。
４．オンラインゲーム事業に関する売上高は、パブリッシャーの所在する国又は地域別に集計しております。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は平成20年４月30日付で、Gala-Net Inc.の全株主（当社を除く）及びnFlavor Corp.の一部株主から現物出資による第三者割当増資の払込みを受けました。また、ストックオプションの権利行使による払込み及び転換社債の株式転換も含め、当第３四半期連結累計期間において資本金が487,697千円、資本剰余金が487,508千円増加し、当第３四半期連結会計期間末において資本金が1,860,431千円、資本剰余金が1,281,203千円となっております。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

（１）（要約）四半期連結損益計算書

前第３四半期連結累計期間（平成19年４月１日～12月31日）

科目	前年同四半期 （平成20年3月期 第3四半期）
	金額（千円）
Ⅰ　売上高	2,136,853
Ⅱ　売上原価	439,398
売上総利益	1,697,455
Ⅲ　販売費及び一般管理費	1,768,730
営業損失	71,275
Ⅳ　営業外収益	8,023
受取利息	7,310
雑収入	713
Ⅴ　営業外費用	42,076
支払利息	17,617
株式交付費	7,452
為替差損	3,702
子会社設立費用	11,804
雑損失	1,499
経常損失	273,014
Ⅵ　特別利益	13,608
前期損益修正益	12,828
その他	780
Ⅶ　特別損失	64,983
固定資産除却損	67
投資有価証券評価損	33,669
固定資産売却損	2,104
前期損益修正損	29,142
税金等調整前四半期純損失	156,702
法人税等	76,044
少数株主利益	18,080
四半期純損失	250,827

（２）（要約）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第３四半期連結累計期間（平成19年4月１日～12月31日）

	前年同四半期 （平成20年３月期 第３四半期）
区分	金額（千円）
Ⅰ　営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失	△156,702
減価償却費	202,169
のれん償却額	68,375
賞与引当金の減少額	△17,675
貸倒引当金の減少額	△13
退職給付引当金の増加額	5,669
役員退職慰労引当金の増加額	33,409
株式報酬費用	72,324
受取利息及び受取配当金	△7,310
支払利息	17,612
為替差損	8,208
子会社設立費用	11,385
株式交付費	7,452
投資有価証券評価損	33,669
固定資産除却損	67
固定資産売却損	2,104
売上債権の増加額	△11,315
仕入債務の減少額	△16,653
その他	237,610
小計	490,387
受取利息及び配当金の受取額	4,907
利息の支払額	△15,773
法人税等の支払額	△102,484
営業活動によるキャッシュ・フロー	377,037

	前年同四半期 （平成20年３月期 第３四半期）
区分	金額（千円）
Ⅱ　投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△107,677
有形固定資産の売却による収入	4,587
無形固定資産の取得による支出	△530,199
無形固定資産の売却による収入	30,746
子会社設立に係る支出	△11,385
保証金の支出	△17,877
保証金の回収	1,636
長期前払費用の支出	△2,461
貸付による支出	△148,542
貸付金の回収による収入	13,762
投資活動によるキャッシュ・フロー	△767,409
Ⅲ　財務活動によるキャッシュ・フロー	
株式の発行による収入	121,994
株式の発行による支出	△7,452
短期借入金の増加額	52,833
長期借入による収入	29,173
長期借入金の返済による支出	△79,058
新株予約権の発行による収入	8,700
財務活動によるキャッシュ・フロー	126,191
Ⅳ　現金及び現金同等物に係る換算差額	△15,095
Ⅴ　現金及び現金同等物の増加額	△279,275
Ⅵ　現金及び現金同等物の期首残高	687,189
Ⅶ　現金及び現金同等物の期末残高	407,913

（３）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

提出会社及び連結子会社は、インターネット関連事業を事業内容としており、販売形態から見て単一セグメントのため、記載しておりません。

〔所在地別セグメント情報〕

前第３四半期連結累計期間（平成19年４月１日～12月31日）

	日本（千円）	米国（千円）	欧州（千円）	韓国（千円）	計（千円）	消去又は全社（千円）	連結（千円）
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	623,850	868,358	209,209	435,435	2,136,853	―	2,136,853
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	52,188	―	―	318,897	371,086	△371,086	―
計	676,039	868,358	209,209	754,332	2,507,939	△371,086	2,136,853
営業利益又は営業損失（△）	△275,736	59,895	5,677	116,308	△93,855	22,579	△71,275

〔海外売上高〕

前第３四半期連結累計期間（平成19年４月１日～12月31日）

	米国	欧州	アジア	計
Ⅰ　海外売上高（千円）	868,288	209,209	435,435	1,512,932
Ⅱ　連結売上高(千円)	―	―	―	2,136,853
Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	40.6	9.8	20.4	70.8

（注）１．国又は地域は、地理的近接度によっております。

２．本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1)米国・・・・・・・アメリカ合衆国

(2)欧州・・・・・・・アイルランド

(3)アジア他・・・・・韓国・台湾・香港・フィリピン・タイ

３．海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

４．オンラインゲーム事業に関する売上高は、パブリッシャーの所在する国又は地域別に集計しております。

６．その他の情報

該当事項はありません。